

一般質問手法と 公職選挙法について

4月27日(月) in 東京

同時開催！
オンラインセミナー

10:00~12:30

効果的な一般質問手法と政策形成への繋げ方



1. 質問とその種類
2. 質問の範囲と限界（第三セクターや外交問題等）
3. 質問において留意すべき11個のポイント
4. 効果的な質問を行うための7個の処方箋
5. 質問から政策形成へ

講師：**廣瀬 和彦**【(株)廣瀬行政研究所代表取締役・元全国市議会議長会法制参事】

慶應義塾大学大学院法学研究科修士課程卒。明治大学法学部卒。明治大学政経学部講師・明治大学公共政策大学院ガバナンス研究科講師等として活躍。著書は、「Q & A 議会運営ハンドブック」「地方議員ハンドブック」「政務調査費ハンドブック」（すべてぎょうせい）など多数。

13:30~16:00

公職選挙法とSNS時代の政治活動について



1. 公職選挙法×SNS時代のアップデート
2. 動画時代のコンプライアンスと外注リスク
3. YouTube・TikTok等の動画SNS運用の原則
4. ネット選挙戦に見る情報流通構造の変化
5. これから取り組むべき実務戦略

講師：**野澤 高一**【中央大学経済研究所客員研究員・選挙プランナー】

米国国務省 International Visitor Leadership Program (Public Opinion Polling in the U.S.) 修了。中央大学経済研究所客員研究員、明治大学政治経済学部地域行政学科地域研究総合講座ゲスト講師、事業構想大学院大学公共政策ゲスト講師、公益財団法人日本世論調査協会個人会員、日本政治学会会員、日本選挙学会会員、日本行政学会会員、リサーチ&コンサルティング株式会社アノン代表取締役。著書：「選挙学入門-選挙プランナーが明かす逆算の思考」（平凡社）

(株)廣瀬行政研究所